

戸田みらい基金 活動報告会

団体名 遠藤工業株式会社

助成対象区分 第16回若手技能者の採用や育成に資する活動に対する助成【助成B】

活動テーマ 若手技能者育成のため
「体験して理解する」教育機会を設ける

活動期間 2023年7月～2024年12月

発表日 2026年2月10日

遠藤工業株式会社の概要

創業(設立) 1964年（昭和39年）3月

事業内容 鋼構造物工事業 建築工事業（鉄骨製造）

事業所 福山工場 広島県福山市本郷町2280-1
尾道工場 広島県尾道市新浜2丁目8-24

従業員数 61名（社員53名+社内外注他8名）

鉄骨性能評価 Hグレード（2021年4月取得）

活動内容

① 社内教育の実施

毎月開催の社内教育で工務・工場それぞれの分野の専門知識を講義する

② 1/7スケール鉄骨ミニチュアモデルの製作及び活用

工業高校への出前授業、インターン実習、工場見学会等にて

③ 工場見学会の実施

④ 外部教育機関による図面作成研修の実施

助成金の使途

① 社内教育の実施

② 1/7スケール鉄骨ミニチュアモデルの製作及び活用
ミニチュアモデル製作費に助成金を活用

③ 工場見学会の実施
工場見学会労務費に助成金を活用

④ 外部教育機関による図面作成研修の実施
外部教育機関講師費用に助成金を活用

① 社内教育の実施



教育内容

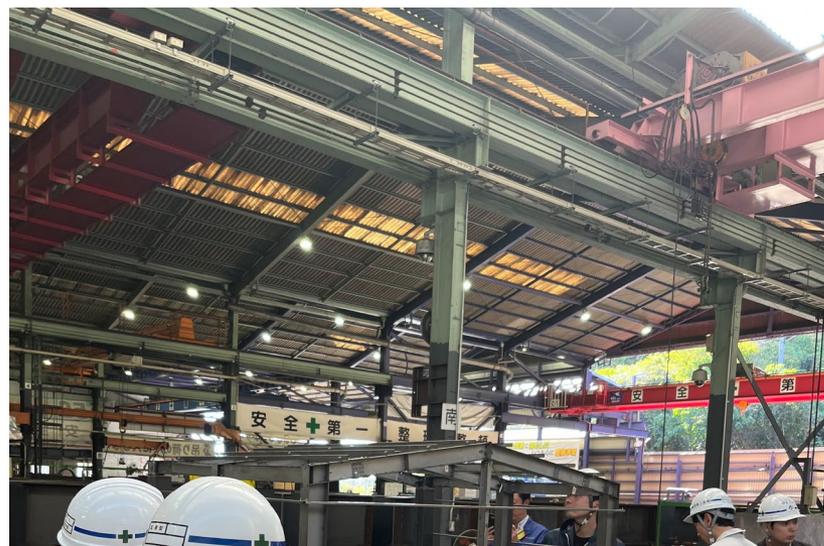
- 幹部から若手社員へ専門知識を詳しく解説する場を設けて勉強会の実施。
- 年間スケジュールに則り開催 [次頁参照]

日程	担当	内容
2024/1/15	専務	作図工程の作成方法、質疑作成方法
2024/2/13	工場長	柱班へ組立技術他
2024/3/11	専務	REAL4 の入力方法、入力実演 (速さ)
2024/4/15	工場長	梁班へ組立技術他
2024/5/13	専務	REAL4 の入力方法、パラメータ
2024/6/10	工場長	溶接班へ溶接技術他
2024/7/16	専務	設計図の読取り方、発注要領
2024/8/19	工場長	一次加工班教育
2024/9/17	専務	発注要領、グループ、符号、加工図他
2024/10/15	工場長	外国人従業員へ：組立、溶接技術 (通訳有)
2024/11/11	専務	工場との連携、段取り、全般
2024/12/16	工場長	ガス、吊具、道具について

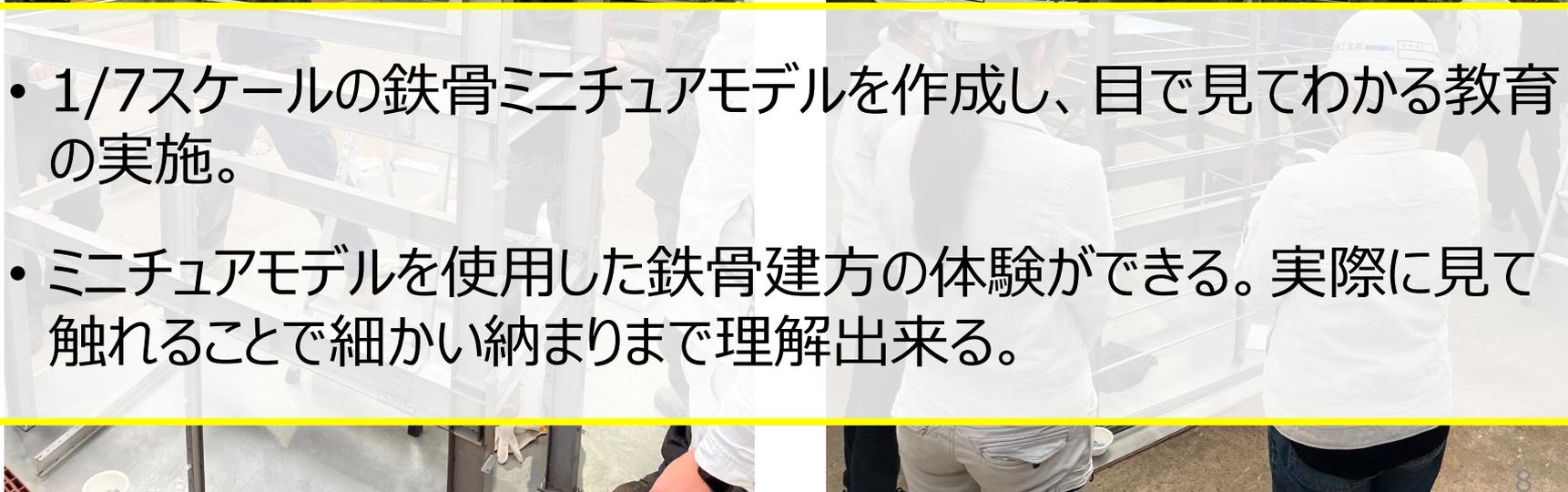
② 1/7スケール鉄骨ミニチュアモデルの製作及び活用



② 1/7スケール鉄骨ミニチュアモデルの製作及び活用



- 1/7スケールの鉄骨ミニチュアモデルを作成し、目で見てわかる教育の実施。
- ミニチュアモデルを使用した鉄骨建方の体験ができる。実際に見て触れることで細かい納まりまで理解出来る。



② 1/7スケール鉄骨ミニチュアモデルの製作及び活用



- 工業高校への出前授業で、鉄骨ミニチュアモデルを活用した建方体験授業を実施

③ 工場見学会の実施



- 工場見学会においても、ミニチュアモデルは好評を博した

④ 外部教育機関による図面作成研修の実施

2024年4月

遠藤工業 株式会社 御中

研修報告書

目標	鉄骨知識・S/F REAL4の理解を深める		
対象者		講師	
研修日	24年4月26日(金) 10:00-13:00	場所	オンライン

直近の作業内容について、詳細な報告をいただきました。その際に、質問を通じて理解度を確かめるとともに、各種疑問点にお答えさせていただきました。

直近の現場作業では、最終形のイメージが十分に明確ではなく、作業手順の組み立てに課題がありました。また、縮み寸法を入れた資料の作成の意味など、一般的なお話をさせていただきました。自身が作成した資料でどのように人やものが動いていくのかについても、一般論と具体例を交えてお話しさせていただきました。また、REAL4から出せる現寸資料のイメージについても、補足させていただきました。REAL4の附帯や仮設の入力に関して簡潔な説明を行い、入力した内容が出力資料にどのように結びつくかを説明しました。今回盛り込めなかった内容については、次回以降に持ち越しとさせていただきます。

名前 [] E-2404 記入日 2024/4/26

今回の目標

	達成した	達成していない	
1. 現寸を理解する	③ 2	1	0
2. 入力データから詳細図のレイアウト→出図ができる	3	① 2	0
3. 附帯・仮設・特殊部品が入力できる	3	② 2	1

今回の内容

<1. 現寸を理解する>

○ 実際には現場に現寸を渡すのではなく、作業前に現寸を共有して確認しておくことで、作業中に発生する問題を事前に把握し、修正が可能になる。最終的な成果物（シート）は、作業完了後に提出する。現場での作業は、作業の進捗に合わせて進める。現場での作業は、作業の進捗に合わせて進める。現場での作業は、作業の進捗に合わせて進める。

<2. 詳細図のレイアウト→出図>

<3. 附帯・仮設・特殊部品の入力>

→ 時間的余裕が、次回以降に持ち越し

24.4.26 休木

- 外部機関と連携を行い、新規入社者へ図面作成についてオンライン教育の実施。
- オンラインで実施が可能のため、在宅勤務社員にも教育機会を設けることができる。

活動成果・効果

① 社内教育の実施

専門知識の強化、他部署の業務理解による風通しの改善

② 1/7スケール鉄骨ミニチュアモデルの製作及び活用

会社初の高卒入社者が1名決定 & 入社（出前授業参加）

③ 工場見学会の実施

工場見学会においても、ミニチュアモデルが好評を博した

④ 外部教育機関による図面作成研修の実施

社内労力の分散および実務能力の強化につながった